

G R A P H F U K U O K A

グラフィック

ふくおか

2023
WINTER

冬

No.613

特集

「西の都」

タイムトリップ

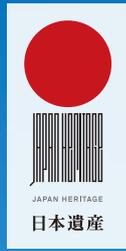
日本遺産

古代日本の「西の都」を

ゆるりと巡る

4つのストーリー

写真は太宰府市にある
観世音寺（かんぜおんじ）



「西の都」

タイムトリップ

日本遺産

古代日本の「西の都」を

ゆるりと巡る4つのストーリー



■ストーリー1 ■ストーリー2 ■ストーリー3 ■ストーリー4

古代日本の「西の都」とは

約1300年前、アジアで最も栄えていたのが中国の唐でした。日本は何度も遣唐使を送り、多彩な文化や先進の技術を持ち帰りました。外国からの使節をもてなし、交易する舞台として、九州の中心地であった大宰府には、碁盤の目の町づくりが行われ、華やかな国際都市「西の都」が成立しました。現在においても大宰府政庁跡とその周辺景観は当時の面影を残しています。2015年には、地域の歴史を語るストーリー「古代日本の『西の都』～東アジアとの交流拠点～」が日本遺産に認定されました。壮大な「西の都」を語る文化財は、福岡県筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市、宇美町、佐賀県基山町の7つの地域に広がっています。

詳しくはこちら



大宰府と太宰府

古代に置かれた役所は「大宰府」。
地名や中世以降の表記は「太宰府」を使う。

かつて平城京や平安京と同じように
栄華を誇った太宰府のまち。
海外からの脅威が去った後、大陸文化との交流拠点として、
華やかな文化を育んだ姿はまさに「西の都」そのものでした。
1300年以上の時を経た歴史に
思いをはせる時間旅行へ出掛けませんか？

道真公が太宰府で過ごしたのは朱雀大路沿いの古びた官舎「南館」。道真公の霊を弔うために1023年、浄妙院が建立され、エノキの大樹があったことから「榎社」と呼ばれる

素顔の 天神さまに 会いに行く

太宰府天満宮に祭られている

学問の神様・菅原道真公。

歴史をひもとけば、太宰府の片隅で

一人静かに思いを巡らせる姿が浮かんできます。

「西の都」で暮らした道真公の素顔に迫ります。



1. 毎年9月に行われる太宰府天満宮の神幸式大祭(じんこうしきたいさい)。道真公を祭る太宰府天満宮から、道真公が居住していた南館跡までを古代衣装に身を包んだ400~700人の行列が行き来する 2. 大宰府に左遷された道真公が足を運び、自らの無罪を山頂から天に訴えたという天拝山からの眺め 3. 天拝山の麓には道真公が自ら刻んだという等身大の木座像を御神体とする御自作(ごじさく)天満宮が鎮座する

ストーリー
1

天神小路逍遥 素顔の道真公を訪ねて

天皇の忠臣・菅原道真公。その活躍をねたむ藤原氏に無実の罪を着せられ、大宰府の長官代理として901年に京から流されます。しかし、それは名ばかりで、大宰府の役所へ入ることもできず、「南館」と呼ばれた古びた官舎で不便な生活を強いられ、観世音寺の鐘をむなしく聞くだけでした。大宰府の南にある天拝山には、道真公が天に無実を訴えたという話が伝わります。

失意のうちに亡くなった道真公の亡きがらを牛車に乗せて運んでいたところ、突然牛が動かなくなり、その地を墓所にしたといわれ、後の太宰府天満宮の始まりになります。道真公の死後、名誉が回復されると「天神さま」として祭られ、多くの人々の崇敬を集めるようになり、「天神さま・菅原道真公」を大切にすまち・太宰府が形成されました。道真公の霊を弔うために南館の跡地に建てられた浄妙院(現・榎社)と太宰府天満宮を結ぶ神幸行事は、現代によりみかえる平安絵巻として多くの人々に親しまれています。

学問の神様、文化芸術の神様、厄よけの神様など、多くの人々の崇敬を集める天神さまを祭る太宰府天満宮

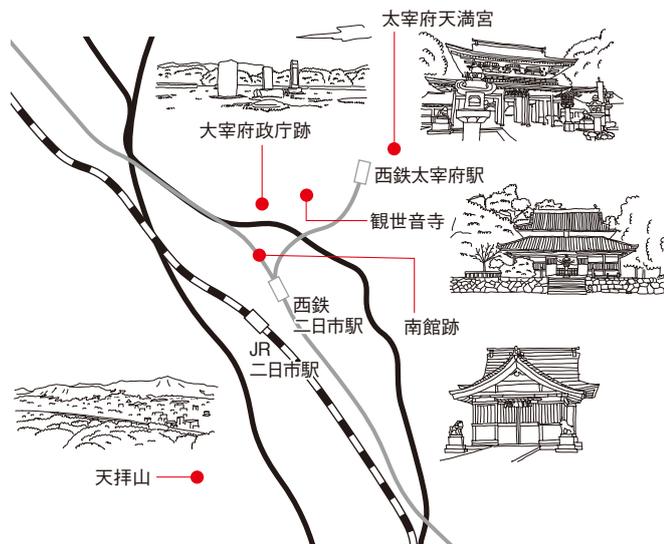


1.太宰府天満宮の御本殿は124年ぶりの“令和の大改修”に伴い、屋根の上に森を乗せた仮殿を建設。2023年から3年間限定で、今だけの貴重な姿を見せている 2.観世音寺の宝蔵には多数の仏像が安置されている 3.かつて観世音寺の一部であった戒壇院(かいだんいん)は、正式な僧侶として必要な戒律を授かる場 4.現在は緑の芝で覆われ、市民の憩いの場所でもある大宰府政庁跡。残された礎石の調査から国家の顔となるような宮殿建築があったと想像される 5.大宰府政庁跡の再現模型



関連文化財

- ・大宰府政庁跡
- ・太宰府天満宮
- ・太宰府天満宮の神幸行事、伝統行事
- ・南館跡
- ・観世音寺
- ・梵鐘(ぼんしょう)
〈観世音寺の鐘。現在は九州国立博物館で展示中〉
- ・天拝山



旅人の足あと

奈良時代、大宰帥（大宰府長官）として
赴任した大伴旅人は、
「梅花の宴」を催すなど
「西の都」に華やかな
万葉文化を開花させました。
「西の都」を巡れば、
旅人の心の原風景に出会えます。



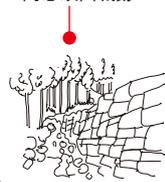
ストーリー
2

”このころの旅人の” 原風景

大宰帥・大伴旅人。役人であると同時に優れた歌人でもあった旅人は、多くの歌を世に残しました。大宰府に赴任して間もないころ、長年連れ添った最愛の妻・郎女を亡くします。悲しみに暮れる旅人は、朱雀大路の南の先、次田温泉（現：二日市温泉）を訪れ、湧き出る湯に心身を癒やしながら妻を思う哀悼の歌を詠みました。彼を慰めるべく都から訪れた石上堅魚らと基肄城へ登り、目の前に広がる平野を眺めながら、心情を込めて彼らに返歌しました。

大納言として帰京するときには、阿志岐山城を望む蘆城駅家で催された別れの宴で、月夜の川の音に耳を傾け、爽やかな送別の歌を詠みました。また、平城京へと続く道（官道）を歩みながら、「西の都」最後の地・水城の東門に着いたとき、深い交流のあった女性・児島との別れを惜しみ、心の内を歌に込めました。歌は、「西の都」と旅人をつなぎ続けたのです。

阿志岐山城跡

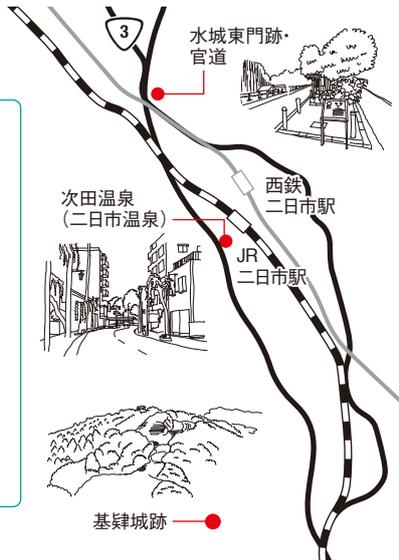




1.基肄城跡は、旅人らが和歌を詠む交流の場ともなっていた 2.旅人の自宅で開かれた「梅花の宴」の様子。博多人形で作られている。山村延燐(やまむらのぶあき)作 3.旅人をはじめ、官人が太宰府へ出入りした官道跡 4.水城東門跡そばには、旅人と児島が詠んだ歌碑がある 5.6.7.8.妻を亡くした旅人が悲しみを癒やすために訪れた次田温泉(二日市温泉)。かつては川湯の両側に並ぶ温泉宿があり、その風情ある町並みの名残を今も感じることができる

— 関連文化財 —

- ・万葉集筑紫歌壇(つくしかだん)
〈奈良時代に太宰府に滞在し、万葉集に歌を残した歌人集団。旅人宅で早春の梅を見ながら歌を詠む梅花の宴が有名〉
- ・太宰府の梅
- ・次田温泉(二日市温泉)
- ・基肄城跡
- ・阿志岐山城跡(現在は非公開)
- ・水城東門跡・官道



遙かなる要塞

白村江の戦いで敗れた日本が、
海外の脅威にたいじ対峙するために
築いた防衛施設。

四王寺山の大野城、

基山の基肆城そして平野部を

閉ざす巨大な土塁、水城。

それらは、百済最後の王都の

技術の面影を

今に伝えています。

現在の九州道太宰府インターの南側付近からJR水城駅の南西付近まで、一直線に巨大な濠を持つ土塁が築かれた

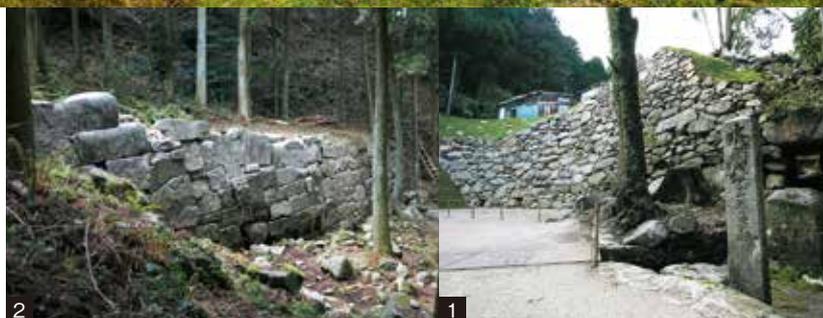


ストーリー 3

いにしへの要塞

663年、百済救済に向かった日本は、白村江の戦いで唐・新羅の連合軍との戦いに敗れ、海外からの脅威にさらされます。戦いの翌年、長大な土塁と外濠からなる水城を築いて北西に広がる平野を遮断しました。そして、この城壁と接続する城塞として北に大野城、南に基肆城を置き、所々に築いた土塁で周囲の守りを固めました。

これは、百済の王都・扶余を手本としたもので、亡命してきた百済官人の指導の下、最先端の土木技術を取り入れて巨大な防衛施設を短期間で築造しました。その後、海外からの脅威が去ると、この城壁を外郭として生かした壮大な「西の都」大宰府が成立します。東アジア諸国との外交が再開されると、水城の西門は博多湾からやって来る外交使節を迎える大宰府の玄関となりました。



1.百済から亡命してきた貴族の指導により築かれた基肆城跡 2.大宰府の南東にある山城で、大野城や基肆城などと同じく古代に築かれたと考えられている阿志岐山城跡（現在は非公開） 3.春になると桜並木が水城を華やかにする 4.大野城跡の百間石垣（ひゃっけんいしがき）。敵の侵入を防ぐため、石垣の外壁面は急な傾斜になっている

神功皇后、 かく回られき

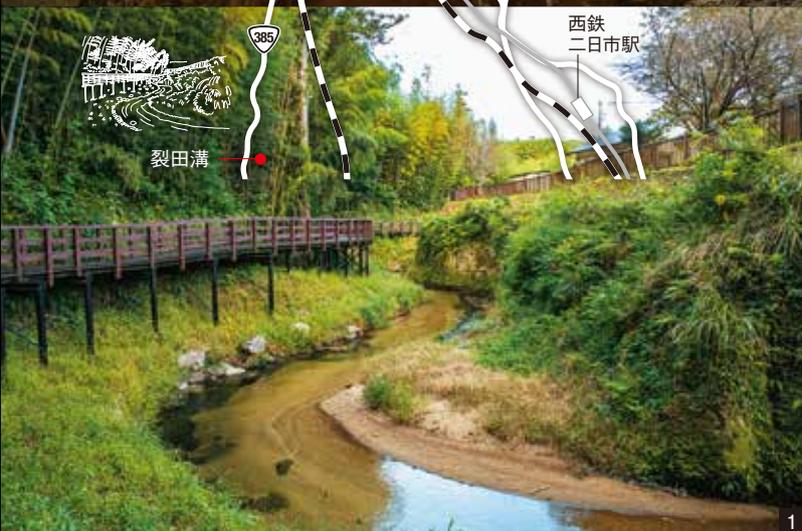
筑紫路には神功皇后ゆかりの場所がたくさん。
伝承されるだけでなく、その伝承が由来となった
当時の人工水路「裂田溝」が
今でも利用されている事実が驚きます。
「西の都」の違う姿を新発見するミニトリップです。

関連文化財

- ・御笠の森
- ・宝満山
- ・裂田溝
- ・宇美八幡宮



日本書紀に記載がある「裂田溝」。日本最古の人工用水路は今も田畑を潤す



1. 大岩が裂けて水路ができたといわれる「裂田溝」。遊歩道が整備されているので周辺の散策も楽しめる 2. 神功皇后が応神天皇を産んだといわれることから「宇美」の地名となった。宇美八幡宮は安産祈願のため、多くの参拝者が訪れる 3. 「御笠の森」は、町の一角にある小さな森。神功皇后の伝説を想像できる身近な場所

ストーリー 4

”神功皇后伝承“を巡る

『日本書紀』や『万葉集』に記された神功皇后の逸話には、今も地名として残されているものがあります。神功皇后が香椎宮から現在の朝倉市へと移る道中にかぶっていた笠が風で飛ばされた地を「御笠」、笠がかかった森を「御笠の森」と呼ぶようになったと記されています。古代の大宰府は「御笠郡」にあり、宝満山は「御笠山」と呼ばれていました。

今も流れ続ける用水路、裂田溝は

「神功皇后が神に祈りを捧げるため、田んぼに鱒河（現：那珂川）の水を引こうとしたところ、雷が落ち、行く手をふさいでいた大岩が裂けて水が通った」とする伝承に基づき名付けられました。やがて、神功皇后は筑紫の「蚊田」で後の応神天皇を産み、その地を「宇美」と名付けます。安産祈願で知られる宇美八幡宮の境内には「蚊田の森」と呼ばれるクスノキの森があり、多くの人々に親しまれています。



● 地域猫の目印

さくら耳とは？

間違えて何度も保護されないように、不妊去勢手術済の目印として、耳の先端を桜の花びらのようにカット。猫が痛くないように、麻酔が効いている間に施術します。

地域猫

を知っていますか？

猫も人も。共に暮らしやすい街に

飼い主のいない猫を、地域みんなの合意のもとで見守っていく「地域猫」活動。猫に困っている人のためにも、猫を助けたい人のためにも、活動には一定のルールが設けられています。不妊去勢手術を行い、一代限りの生を全うさせることで数年かけて飼い主のいない猫が地域からいなくなることを目指します。



地域猫活動では

こんなことをします

始めたい人は参考にしてニャ



地域猫活動の進め方

地域猫活動は、地域にお住まいの活動を行うとする住民(活動グループ)が主体となって行います。

地域で話し合い

活動のスタートは地域住民の理解を得てから。町内会や自治会などで、取り組みについて話し合います。

活動計画

飼い主のいない猫の数の把握、餌やりやトイレの場所など活動のルールや役割分担などを決めましょう。

不妊去勢手術

飼い主のいない猫を保護し、動物病院で不妊去勢手術を実施。さくら耳にカットしたら、元の場所へ。

餌・トイレの管理

活動グループを中心に、餌やり、トイレの設置や清掃など。餌は置きっ放しにせず都度片付け。トイレも毎日清掃。

その後の管理

新しい飼い主探しや、捨て猫防止のための見回りなどを行います。回覧板などで地域住民にも活動状況を知らせましょう。

INTERVIEW

地域のつながりを生む活動



地域猫サポート びきにゃん

3年ほど前から急に地域に野良猫が増え、ゴミを荒らすなど困っているという声や、自治会に寄せられるようになりまし。筑紫野市の環境課に相談したところ「地域猫」の活動を知り、始めることに。地域猫として管理するようになってから被害はぐんと減り、17匹いた野良猫も現在6匹が地域猫として暮らすまでになりました。月数回の譲渡会や公民館で保護中の猫に触れ合ってもらい「びきにゃんカフェ」を行うなど、活動の周知にも努めています。餌やりや、譲渡会まで猫を預かるボランティアなどが、それぞれが協力することで、地域のつながりも生まれてきたと感じています。

「地域猫」について詳しくはこちら





5



7 6



INTERVIEW 猫好きも、 猫に困って いる人も



福岡県地域猫活動サポーター(※)
まつだ まゆみ
松田 真由美さん

行政と連携し、地域猫活動の周知や相談に対する助言、野良猫の捕獲や手術のための補助を行う他、啓発活動の二環として講演会や譲渡会も開催しています。猫がかわいくて個人的に餌をあげることと、地域猫活動には大きな違いがあります。それは地域住民の理解が得られ、ルールに沿って活動できているかどうかです。地域猫活動は、地域で野良猫を適切に管理し、将来的に飼い主のいない猫を減らしていくことを目的としています。ふん尿被害など猫に困っている人のためにもなる、環境改善活動だということをぜひ知っていただきたいです。

※地域猫活動や猫に関する知識・経験が豊富な人を県が登録し、地域に派遣

1. 回覧板などを使って活動内容を発信
2. 公共の場で活動する場合は活動していることをお知らせ
3. 保護した猫は不妊去勢手術へ
4. さくら耳は不妊去勢手術の目印
5. 餌やりは決められた場所で。餌や皿は都度持ち帰る
6. トイレも設置。トイレの数は頭数+1個用意することが理想
7. 保護した猫の一部は譲渡会へ



これからも
見守ってニヤ〜

ふくおか 寄り道 紀行

SLOW
CYCLE
FUKUOKA

《柳川～大川周遊編》

川下り旅情あふれる柳川と
家具のまち・大川を巡る
気軽な日帰り自転車旅。

水と緑に和む柳の路地へ

どこを走っても穏やかな水辺が現れる柳川。市内を巡る掘割の総延長は実に930キロメートル。「週末はサイクルトレインも使えるし、川下りを眺めて筑後川昇開橋まで走ってみようか」。今回は西鉄柳川駅発着のサイクルングです。

まずは掘割沿いに柳の木が並ぶ小道をのんびり。長い葉が水面に垂れる景色に旅情があふれます。川下りの船に手を振ると、船の上からも大きくお返しが。そんなコミュニケーションに癒やされながら路地を抜け、雑貨屋「ムトー商店」で地元のかわいい雑貨を見て、お土産探し。そこからしばらく進むと見えてくるのが歴史ある赤レンガ造りのみそ蔵。その姿はすぐ横を流れる掘割の水面にも映し出され、美しくどこか懐かしい風景を見ることが出来ます。

続いて沖端川沿いを河口へ向かい、ノリ養殖の漁船がずらりと並ぶ漁港を通って広い田畑を北上。大川の町に入ると道沿いに建具や木材加工の店が増えてきます。足を運んだ工房ではオリジナルシェルフを製作中。家具のまち・大川の一コマをのぞいた後、筑後川昇開橋へ。船を通すために赤い橋梁の中央部分が上下する姿が見られます。最後は「いぐさブティック草」に寄り道。イ草の香りに包まれながら足を休め、まったりと和んだ後は柳川駅までもう少し。水と緑とまちの風情に触れた自転車旅となりました。



細い柳川城門を抜けた船に声を掛けると、大きく手を振るお返しが。ほっこりする瞬間だ。



柳川城門の路地からすぐにある雑貨屋「ムトー商店」(●)。柳川をはじめ、筑後地域のお土産やかわいい雑貨が店中に。ひきたてコーヒーの他、地元「梶島水菓」のアイスクャンデーや、みやま市の「柳川牛乳」で手間暇かけて作られた低温殺菌牛乳も楽しめる。

ムトー商店
 団 柳川市新町37
 ☎ 080-4280-6107

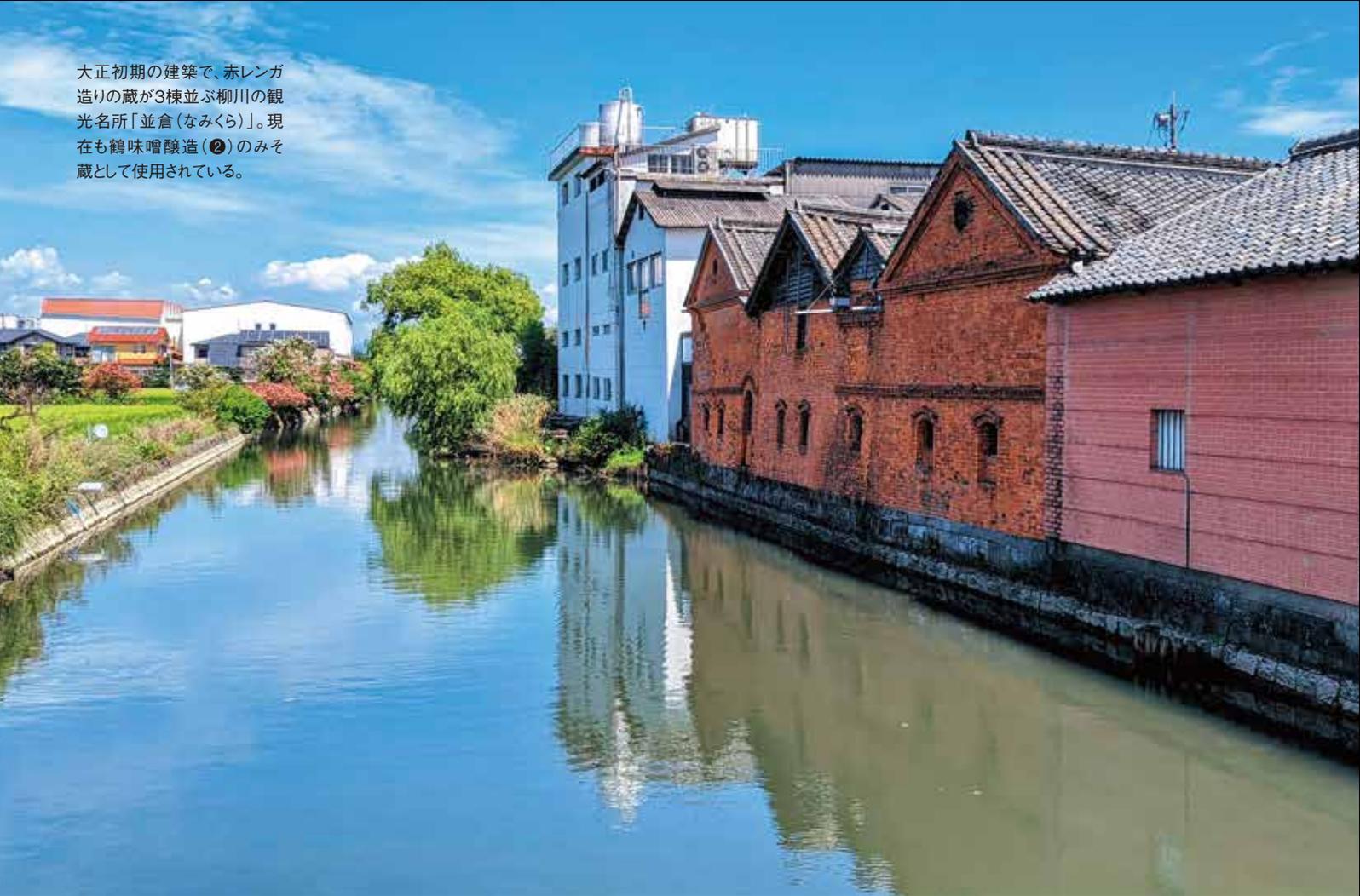


西鉄天神大牟田線「サイクルトレイン」

- 実施日／土曜・日祝日のダイヤ運行日
 (ゴールデンウィークおよび年末年始は運休)
- 自転車持ち込み可能時間帯／
 西鉄福岡(天神)発 6時30分から16時00分
 大牟田発 10時25分から21時25分
- 対象駅／特急列車停車駅のみ
- 料金／乗車運賃+自転車持ち込み料(300円/回)
- 予約方法／LINEで事前予約
- 問い合わせ／西鉄お客さまセンター ☎ 0570-00-1010



大正初期の建築で、赤レンガ造りの蔵が3棟並ぶ柳川の観光名所「並倉(なみくら)」。現在も鶴味噌醸造(㊟)のみそ蔵として使用されている。



なんだか懐かしくてホッとする 今も変わらない景色



JR九州「ななつ星」で採用されたルームキーや平成筑豊鉄道「ことこと列車」のフロア材の加工にも携わった江口代表。大川組子を生かした各種インテリアやオリジナル家具のデザイン・製作など幅広く手掛ける。個人の注文にも対応。

ワンズコーポレーション(㊟)

〒大川市津648-3

☎ 0944-85-6008



有明海に注ぐ沖端川の河口近く。有明のり養殖の漁船が並ぶ有明海沿岸の独特な風景が広がる(㊟)。





赤い橋が
青空に映える。
ここは大川の顔。



旧国鉄佐賀線の鉄道橋であった筑後川昇開橋(⑤)。現在は歩道橋として大川市と佐賀市を結び、昇降を間近で見ることができる。自転車は押して通行可。



かつて大川、柳川エリアの特産品であった、イ草の魅力伝える店主・藤瀬さんの古民家ショップ。かわいい雑貨やランチョンマットなど国産イ草を使った商品が多数。器類、カフェコーナーもあり。

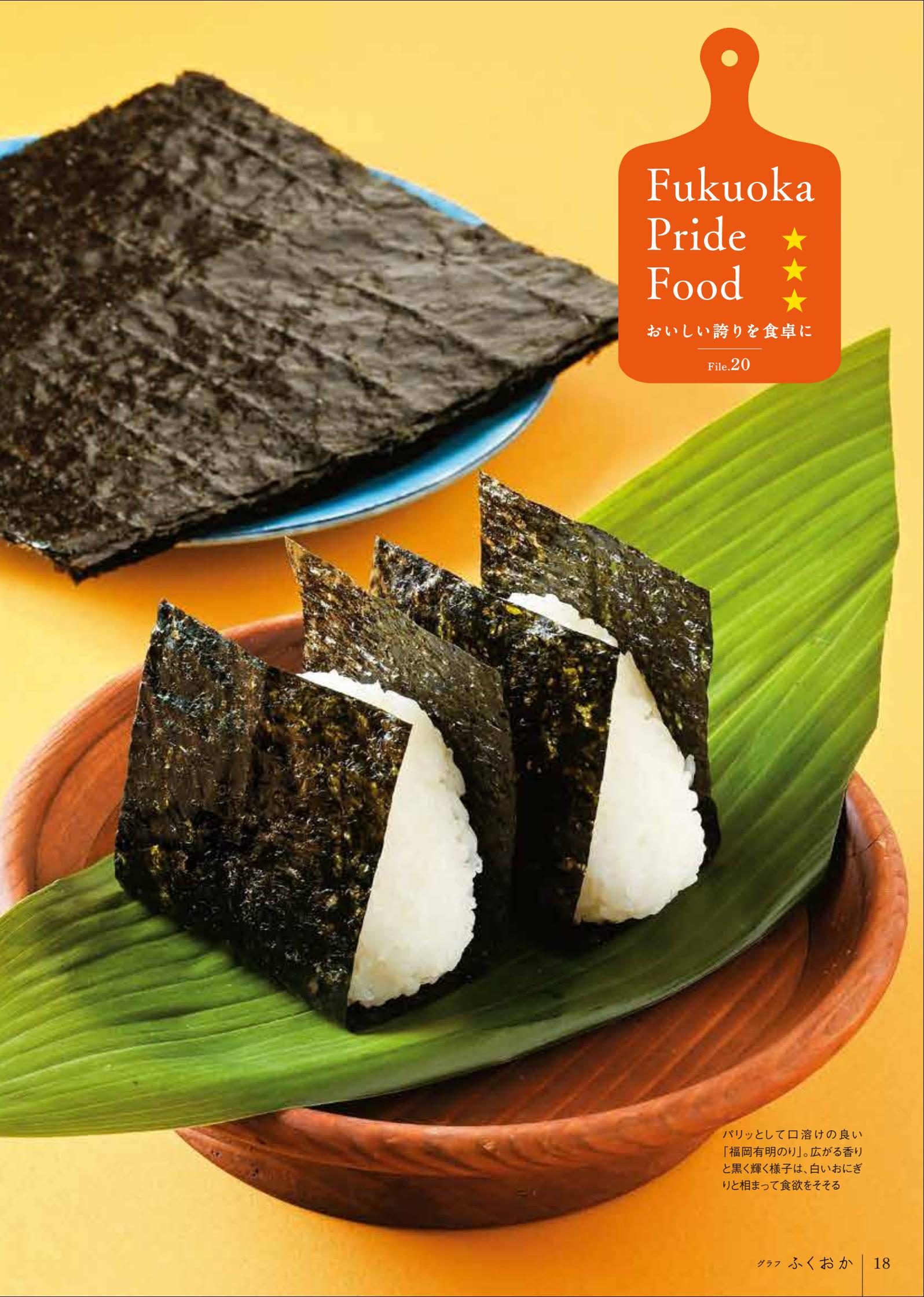
いぐさブティック 草(⑥)
〒大川市中木室23-1
☎ 0944-87-7432



SLOW CYCLE FUKUOKA ルートマップ

スマートフォンでQRコードを読み取ると、写真のスポットがグーグルマップ上に表示されます。





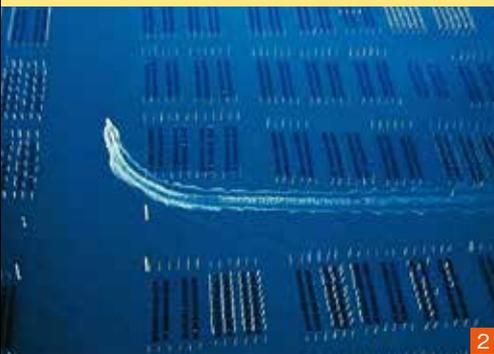
Fukuoka
Pride
Food



おいしい誇りを食卓に

File.20

パリッとして口溶けの良い「福岡有明のり」。広がる香りと黒く輝く様子は、白いおにぎりと相まって食欲をそそる



2



1



4



3



- 1.「干出」を繰り返すことでうま味が増しておいしいノリになる
- 2.干潟には支柱を立てて、“小間”が作られる。120万本に及ぶ支柱の姿は圧巻
- 3.「おいしさにこだわるのが福岡有明のり」と、胸を張る内田さん
- 4.「福岡有明のり」は最高級のりとして家庭での料理はもちろん、すし店などでも人気

福岡有明のり

”宝の海“と匠たくみの技が最高のおいしさへ

全

国に誇る最高級のり「福岡有明のり」の生産地は、県南部

に広がる有明海。干潮と満潮の差が最大で6メートル、筑後川や矢部川をはじめ、多くの河川から豊富な栄養分が注がれる、広大な干潟を有し、“宝の海”と呼ばれています。

有明海のノリ作りは「支柱式養殖」。漁場には畑のように支柱で細かく区割りされた“小間”が作られます。支柱には種付けされたノリ網が張られ、豊かな有明海の恵みを受けてノリが育ちます。おいしさの秘訣は、大きな干満差を生かして干潮の時に海上に出るノリを風にさらす「干出かんしゅつ」。干出を行うことで柔らかいノリとなり、うま味成分のアミノ酸が溶け出しやすくなります。

県の水産海洋技術センター有明海研究所から送られる潮位や水温、風速などのデータを活用し、干出のタイミング

を調整することがおいしさを生む大事な技術だそう。「さらにおいしいノリを作るため、他の生産者から学んだり、これまでのやり方を分析し、改善を加えるなど試行錯誤を続けています」と福岡県有明海区研究連合会会長理事の内田明利うちだあきとしさんは話します。

摘み取りは11月ごろから始まり翌年の3月ごろまで。ひと冬に何度もノリを摘み取り、加工場で乾のりにします。特に初摘みの「福岡有明のり」は香り豊かで口溶けがよく、舌の上にあふれるうま味が特長。「焼きのりは食べた瞬間から味がフワッと広がります」と内田さん。旬のおいしさを、ぜひご賞味ください。



福岡有明のりの購入はこちらから





豊かな自然と
歴史を受け継ぐ
文化の薫るまち



香春町 HOT TOPICS

子育て支援の拠点として利活用が進む旧香春小学校跡地

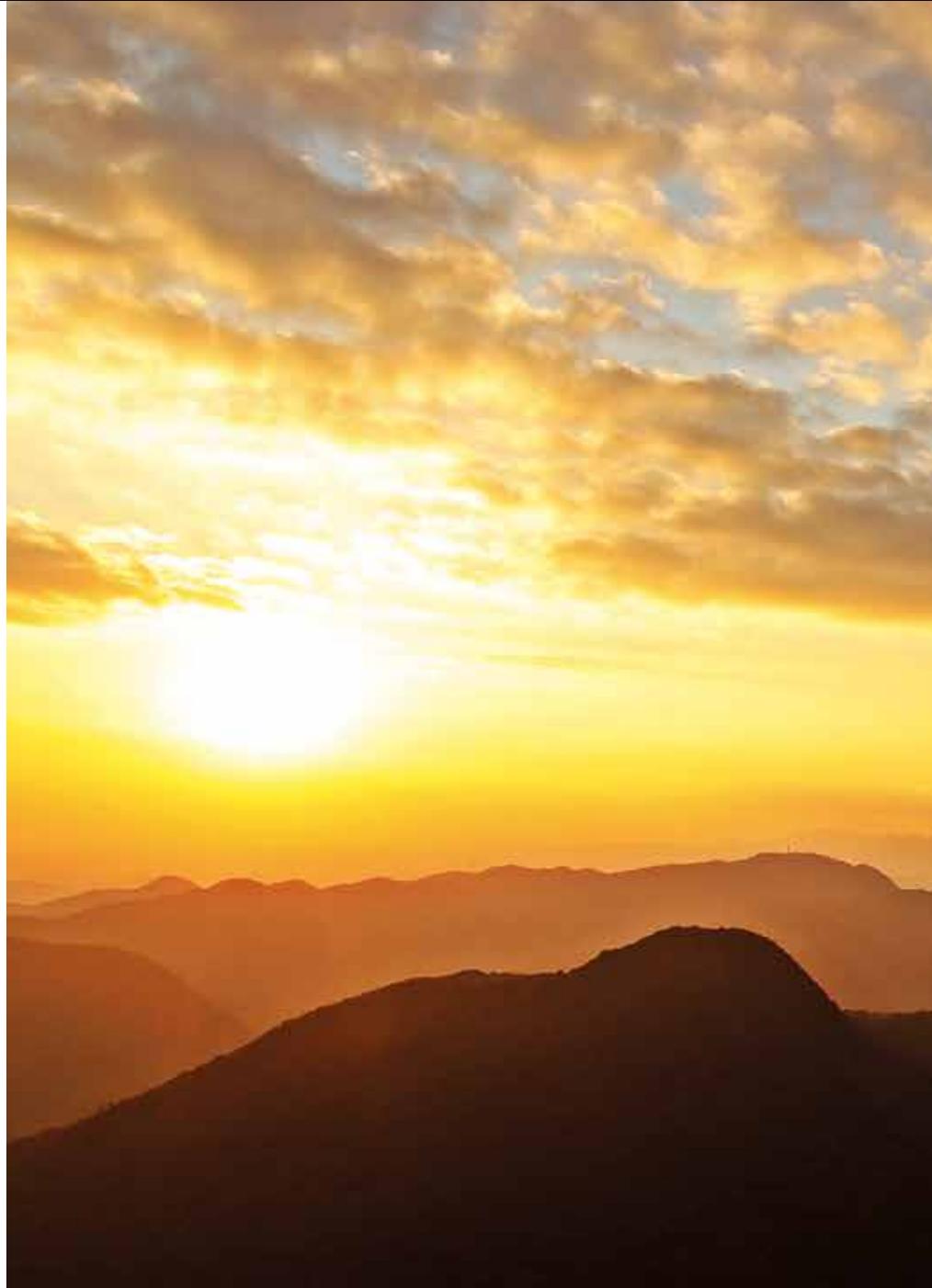


令和3年3月、小中学校の統廃合により廃校となった香春小学校。その旧校舎と跡地を活用してスタートしたのが、「香春町ほがらかキッズ★プロジェクト」です。

子どもを中心にみんなが笑顔になれる拠点を目指して、校舎は子育て支援センターなどの子育て関連施設に、校庭は芝生公園として生まれ変わります。また、周辺にはコンテナハウスを利用したチャレンジショップを新設し、若い世代の創業を支援します。この施設を中心にエリア全体に「ぎわいをつくりだし、豊かな暮らしや夢の実現をサポートできる施設を目指します。」

里山の魅力あふれる 香春町のふるさと納税

香春町のふるさと納税返礼品には、地元で採れる天然100%の純正蜂蜜や、干し柿の産地として知られる採銅所(さいどうしょ)の「あま干し柿」など里山ならではの品が勢ぞろい。地域の作家による焼き物なども人気。



香春岳

筑豊の名山として古くから親しまれる香春岳。一ノ岳、二ノ岳、三ノ岳と呼ばれる三つの峰で構成されており、セメントの原材料になる石灰岩などの資源が豊富で、現在も採掘が進められている。自分のペースで楽しめる本格的な山登りコースも充実。

問い合わせ

香春町役場

田川郡香春町高野994
☎0947-32-2511 (代表)
<https://www.town.kawara.fukuoka.jp>



香春町ほがらかキッズ★プロジェクト

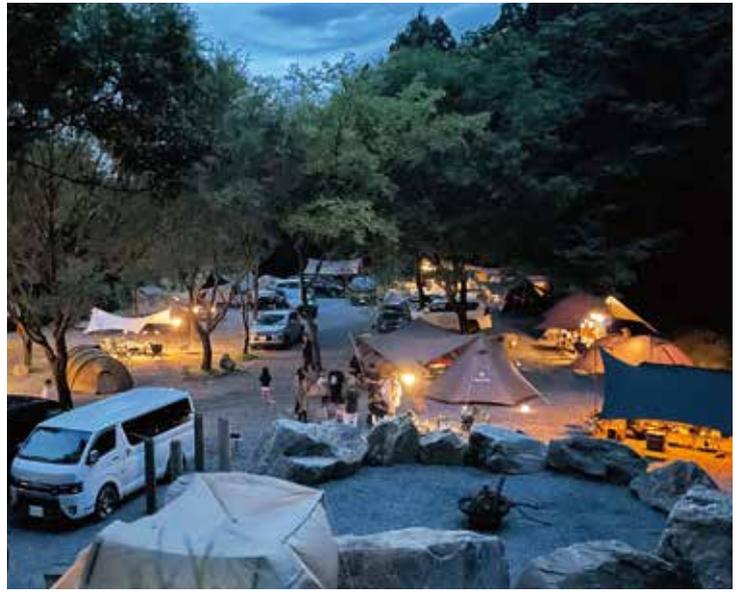
ご賛同いただける
企業の皆さまからの寄付を
募集しています。

[詳しくはこちら](#)



- 1.プロジェクトの拠点となる旧香春小学校。広い校庭跡地は、にぎわい広場としてリニューアル予定。
- 2.子どもたちが素直で明るく元気に育つように、地域の人たちが温かく笑顔で子育てを応援する交流の場を目指す。





1 カワラテラス オートキャンプ場

フリーサイトや芝生サイトなど、さまざまなシチュエーションで過ごせるキャンプ場。人気のオートサイトは10区画全て電源付き。シャワールームやパウダースペースなども備えており、キャンプ初心者でも快適に過ごせるスポット。

2 香春神社

新羅の神様「辛国息長大姫大自命（からくにおきながおおひめおおじのみこと）」を祭る神社。山頂から落ちてきたといわれる神祕の石、「山王石（さんのうせき）」も祭られている。

香春町の おすすめスポット

福岡県の東北部に位置する山あいの町。

かつては都から大宰府に向かう大宰府官道の宿駅として栄え、

現在も国道201号と322号が交差する

交通の要衝とされています。

北は福智山系の牛斬山、西は香春岳、

東は貫山山系の障子ヶ岳・飯岳に囲まれた

雄大で自然あふれる土地です。





4 JR採銅所駅

築100年を超え、大正ロマンを今に伝える歴史的建造物「採銅所駅舎」。香春町の有形文化財にも指定されている。2017(平成29)年に改装され、現在は香春町地域おこし協力隊などが運営する移住・空き家などの相談、交流の拠点「香春町移住・空き家相談室」も併設されている。春は駅周辺に咲き誇る桜の中を電車が駆け抜ける風景が人気。



5 道の駅香春～わぎえの里～

物産館わぎえの里の「わぎえ」とは、奈良・平安時代の古語で「わが家」の意味。万葉集の「香春がわが家のように思える」という和歌から引用されたもの。新鮮な季節の野菜の他に、炭鉱で栄えた町の名残としてがつつり系の弁当、プリンなどのスイーツが充実。近隣には全国的に珍しい「金明孟宗竹(きんめいもうそうちく)」が自生していて、春になるとアクが少なく柔らかいたけのこが多く並ぶ。



スポット案内MAP

3 香春町歴史資料館

縄文時代から近現代にかけての町の歴史を語る資料館。弥生時代の青銅鏡をはじめ、近現代の炭鉱・セメントに関する資料を多数所蔵。特に、香春町を象徴する香春岳の鉱物や模型は必見。



SMILE

移住・定住

今回の移住先 > 岡垣町 Vol.14

夫がエンジニアで私がマーケティング。今は2人ともフリーでIT関係の仕事をしています。岡垣は自然豊かなので、仕事で疲れても景色を見るだけで癒やされます。夕焼けや朝焼けがめちゃくちゃきれいで日々、リフレッシュしながら仕事できるのがいいんです。

【移住者】

さかがみ つかさ まりな
坂上 司さん・茉里奈さん

東京都中野区→岡垣町
(移住歴 半年)

海も山もあって
みんないい人。
ストレスフリーな生活に
癒やされている毎日。



東 京での仕事が落ち着いたタイミングで地方への移住を考えるようになったという坂上さんご夫妻。移住サイトや雑誌で移住先を探す中、菜里奈さんが福岡市出身ということもあり、「福岡県がいいね」という話に。東京・有楽町にある「ふくおかよかとこ移住相談センター」を訪ねて、海や山が近い場所を希望したところ岡垣町を紹介してもらいました。「まったく知らない町でしたが、自分たちにぴったりだと思って。その後はとんとん拍子に話が進みました」と、笑顔で振り返る2人。岡垣町役場の担当の人が親切で、実際に住む家を探すときは、まるでオーダーメイドツアーのように町内を案内してもらったそう。見つけた家も良かったし、何より大家さんの人柄が決め手になって「岡垣町で暮らしたい!」と移住を決意しました。

何 といっても周囲に田畑が広がる家のロケーションがお気に入り。「初めて来たとき、2階からの景色が緑いっぱいの麦畑で見晴らしが良く大好きになりました。波津海岸もすぐで、宗像大社もドライブコース」と岡垣町を満喫中。岡垣町の好きな場所をたくさん見つけて、癒やされてばかりの毎日です。さらにうれしいことに、地域の人から「IT系が得意ならぜひ」と声を掛けてもらい、動画やサイト制作の仕事も幅広くやらせてもらうことになり、IT系が苦手な人の手助けにもなっています。

福岡市内に出掛けても、岡垣町に帰ってくると肩の力が抜けて「お帰り」と言われているような気がするとか。海風と山風のどちらも感じられる町の居心地に「来て良かった」と笑顔の2人です。

岡垣町の 移住支援施策

住宅の取得を応援

中古住宅の購入などをした世帯に定住奨励金を交付
※年齢などの条件があります

都市圏などからの移住を応援

東京圏・大阪圏・名古屋圏などから岡垣町に移住した人に支援金を給付
※移住元や移住先、就業先などの条件があります

移住・定住ポータルサイト

移住・定住のための制度が充実!

岡垣町 移住 検索



福岡県の
移住・定住ポータルサイト

福岡が
お〜か
くらし



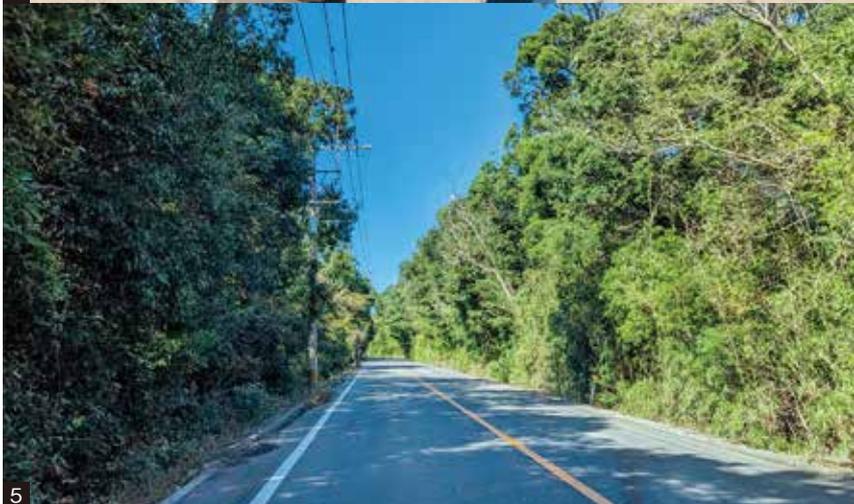
2



3



4



5

1.岡垣町に来て知り合った人が出店するマルシェで、地元の新鮮な野菜を購入 2.目の前に田畑が広がる自宅2階からの景色は一番の癒やしスポット 3.4.車ですぐ行ける波津海岸はリフレッシュにぴったり。砂浜を歩いたり、堤防で釣りをすることも 5.2人の息抜きは近くをドライブすること。海岸に向かう木々の緑の一本道もお気に入りの風景

知事と

いきいきトーク

2023年
8月28日
直方市



未来につながらる 持続可能なまちづくり

知事が県民の皆さんのもとに出向き、地域で活躍されている皆さんと意見交換を行う「知事といきいきトーク」。今回は直方市を訪問しました。歴史ある鉄鋼業からDX（デジタルトランスフォーメーション）が進み、新しい時代に即した形に変化し続ける市で、未来を拓く取り組みを行っている皆さんと意見交換を行いました。

直方の顔として

地域の経済発展に貢献

森田 今年7月「もちだんこ村モール」をオープンしました。生まれも育ちも直方で、直方を心から愛した先代がもつとにぎわいのある場所にしたいという長年の夢をかなえたものです。おかげさまで市内はもとより、近隣市町からも足を運んでいただき、活気ある施設となっております。

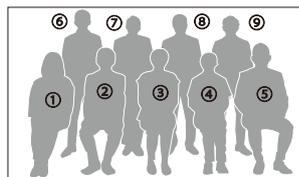
知事 直方で事業を展開され、直方を代表する企業になっておられますね。新しい複合商業施設も開業され、地域の経済発展に貢献していただき感謝申し上げます。

県の基幹産業である

農業のさらなる発展を



直方市で活躍する皆さん



もりた けいこ
森田 恵子さん(①)
株式会社もち吉
代表取締役社長

こうだ あつろう
香田 敦郎さん(②)
香田農園(いちご農家)

かみや あい
神谷 愛さん(③)
ブルーベリーラボ直方
園主

うめだ ゆい
梅田 結衣さん(④)
NPO法人直方川づくりの会
ボランティアスタッフ

うおずみ まさひこ
魚住 昌彦さん(⑤)
株式会社シーアンドイー
代表取締役

香原勝司 県議会議員(⑥)、服部誠太郎 県知事(⑦)、
大塚進弘 直方市長(⑧)、船越健児 直方市秘書広報課長(⑨)

視察先

直方市の いきいきスポット



直方歳時館

近代の炭鉱開発に尽力した堀三太郎氏の住宅として1898(明治31)年に建設。現在は、市の生涯学習施設として利用される。純和風の建物や日本庭園は一般見学可。

〒直方市新町1-1-18
☎ 0949-25-2008





(左から)鞍手高校2年 香月隆之介(かつきりゅうのすけ)さん、2年 山野賢美(やまのさとみ)さん、3年 松下晋也(まつしたしんや)さん
意見交換に先立ち、鞍手高校の生徒によるワンヘルスの研究発表が行われました。

「人と動物、環境との関係性」をテーマに令和3年からワンヘルスに取り組む鞍手高校。廃プラスチックや使用済みのポスターを利用した文化祭での作品展示、台本から全て手掛けた動画製作など、その活動内容をいきいきと発表されました。

香田 地元企業や市と連携した農作業自動化プロジェクトに参画しています。現在は、いちごハウス内の環境データを測定、その結果に応じてリモート操作で管理を行っていて、将来的には自動制御を目指しています。昨年度から自動収穫に向けた実証を開始し、定植から収穫まで一貫したスマート農業によるいちご栽培の実現に取り組んでいます。

知事 農業は本県の基幹産業です。県では、熟練農家の視点を「見える化」するアイカメラを使った技術指導などにより、新規就農者を支援しています。また、農業大学校でも即戦力となる農家を育てる最先端技術を学べる講座を考えていますので、ぜひ一緒に頑張りましょう。

神谷 食べ比べができるブルーベリー観光農園



園を営んでいます。一部委託していますが、生産から加工、販売まで一貫して行い、付加価値を高めたいと考えており、自家養蜂している蜂蜜を使ったブルーベリージャムの開発を進めています。完成後は「ふくおか6次化商品セレクション」に応募するつもりです。

知事 ささまざまな種類を食べ比べできるのはいいですね。6次化商品の開発にも取り組んでいただいているとのこと。専門家の派遣やマーケット調査など、県の支援もありますのでぜひ活用してください。

豊かな遠賀川を抱く 大好きな故郷のために

梅田 小学生の頃から「遠賀川水辺館」で川の水质や生物の調査を行っていました。現在はボランティアとして小学生の活動のサポートをしています。川の怖さや楽しさを知り、川に関わってくれる人を増やすことにも力を入れています。

知事 危険性を含めて川を知ることが大切です。県では、県民が川に親しみ楽しめるよう親水護岸などの河川整備を行うとともに、市町村が行う魅力あふれる河川空間を形成するための施設整備を支援しています。皆さんの力もぜひお貸しください。

魚住 「MAKE A MONOGATARI」という音楽イベントを手掛けています。直方は3世



代で暮らす家庭が多く、家族との結び付きが強い地域だと思っているので、家族3世代で楽しめる内容にしています。今年で4年目となり、10年連続開催が目標です。

知事 筑豊初の大規模音楽イベントだと聞いています。たくさんの方が直方を訪れる一つの機会になることを願っています。本日は、直方で活躍されている皆さんに貴重なお話を伺うことができ、有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



多世代交流スペース ここっちゃん

「『子ども×商店街』にぎわい創出」をコンセプトにした市の新たな交流施設。子育て支援センターや一時託児施設、飲食や物販店舗が入居。

〒直方市古町5-35
☎ 0949-52-6234



アドバンテック 株式会社

産業用PCの分野で世界トップシェアを誇るアドバンテックグループ(台湾本社)の国内拠点。直方市と共同でIoT技術を活用した産業振興に取り組んでいる。

〒直方市上境飛熊2770
☎ 0949-22-2811



✿ 県議会だより

常任委員会

農林水産委員会

農林水産委員会は、農林水産業の生産基盤の整備、農林水産物の生産および流通の安定、農林水産業生産組織の育成強化、農林水産業関係試験研究機関の整備、農山漁村環境の整備、山地・林地など自然環境の保全、食と農林水産業に係る啓発、農林水産業のDXの推進などについて審査および調査を行っています。



写真向かって右から

- 新開 嵩将
大塚 絹子
井上 寛
佐々木 允
井上 博隆
○花田 尚彦
◎井上 正文
松本 國寛
桐明 和久
浦 伊三夫
林 泰輔

県土整備委員会

県土整備委員会は、公共用地取得の推進、道路整備事業、河川改修および河川総合開発の促進、海岸・港湾整備事業、急傾斜地の崩壊防止などについて審査および調査を行います。



写真向かって右から

- 堀 大助
大塚 勝利
田中 雅臣
富永 芳行
中嶋 玲子
○宮原 伸一
◎吉田健一朗
原口 剣生
吉松 源昭
中牟田伸二
波多江祐介

建築都市委員会

建築都市委員会は、住生活基本計画、公営住宅の管理、都市計画、公園・街路の整備、下水道の整備、建築指導行政の推進、県有施設の整備などについて審査および調査を行っています。



写真向かって右から

- 渡辺 勝将
大島 道人
江藤 秀之
井上 忠敏
◎永川 俊彦
○後藤 香織
佐々木 徹
西尾 耕治
永島 弘通
新開 崇司
富安 正直

常任委員会は、その所管に属する県の事務に関する調査および議案、請願などを審査するために設置されています。本県議会においては、総務企画地域振興、厚生労働環境、県民生活商工、農林水産、県土整備、建築都市、文教、警察の8つの常任委員会が設置されています。今回は次の5つの委員会を紹介いたします。

(◎印は委員長、○印は副委員長)

【福岡県議会ホームページ】 <https://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/>



※福岡県議会ホームページでは、本会議情報、委員会情報、議員紹介などの掲載の他、会議録の検索と閲覧、議会中継を実施しています。



文教委員会

文教委員会は、教育改革推進方策、社会の変化に対応した教育の改善・充実、教職員の定数・給与および勤務条件の改善、県立教育施設の充実、学校週5日制の弾力的な実施、生涯学習の振興・充実、保健体育・スポーツの振興、文化財の保護、私学振興、青少年の健全育成、学校や地域社会における児童生徒の安全対策などについて審査および調査を行っています。

- 写真向かって右から
- 霧林 大我
 - 壹岐 和郎
 - 坪田 晋
 - 嘉村 薫
 - 原竹 岩海
 - 高橋 義彦
 - ◎笠 和彦
 - 今林 久
 - 中尾 正幸
 - 川端 耕一
 - 西元 健



警察委員会

警察委員会は、暴力団犯罪の取り締まり、少年の非行防止および健全育成対策、交通指導取り締まり対策および交通安全施設の整備、警察施設および装備の整備、風俗営業などの取り締まり対策、麻薬および密貿易取り締まり対策、警察署の管轄区域などについて審査および調査を行っています。

- 写真向かって右から
- 梶島 徳博
 - 樋口 明
 - 松尾 統章
 - 藏内 勇夫
 - ◎大田 満
 - 宮川宗一郎
 - 岩元 一儀
 - 仁戸田元氣
 - 渡辺 美穂
 - 新開 昌彦

県議会への請願と陳情について

請願
請願とは、県議会に対し、住民の方々が要望や意見を述べる制度です。請願は、委員会での審査後、本会議において採決され、採択、不採択、あるいは継続審査の決定を行います。採択された請願は必要に応じて、国などに意見書を提出したり、県に対してその処理経過および結果の報告を求めたりするなど、要望や意見の実現に向けて処理します。なお、請願に当たっては県議会議員の紹介を必要とします。提出する際は、定められた様式に必要事項を記載し、署名または記名押印の上、県議会議員の紹介を経て、議長宛てに提出してください。

陳情

陳情(要望書、要請書、決議書、嘆願書なども含む)とは、請願と同様に、県議会に対し、住民の方々が要望や意見を述べる制度ですが、県議会議員の紹介を必要としません。陳情は、本会議での採決は行いませんが、住民の方々の要望や意見を県の政策に反映させるため、関係の委員会に回付され、必要に応じて質疑が行われます。

提出する際は、請願と同様、必要事項を記載し、署名または記名押印の上、議長宛てに提出してください。なお、陳情は、県議会のホームページから電子申請により提出することもできます。この場合、署名および押印は必要ありません。



県議会の動き

県議会の最近の取り組みについて、その一部を紹介します。

決算特別委員会の審査概要

9月定例会において設置された決算特別委員会では、付託された「令和4年度福岡県一般会計決算」など20件の議案について、9日間の日程で審査が行われました。

主な内容は次のとおりです。

- ワンヘルスの取り組みについて
(ワンヘルスの森四王寺の整備構想についてなど)
- 地域振興対策について
(県境にある地域の振興、日田彦山線B・R沿線地域の振興についてなど)



▲決算特別委員会の審査風景

○災害対策について

(豪雨による河川災害・被害対策、河川整備についてなど)

○保健、医療施策について

(高齢歩行者の交通事故防止対策についてなど)

○福祉労働施策について

(児童相談所の体制強化および連携強化についてなど)

○農林水産施策について

(ICT技術を活用した本県漁業の推進についてなど)

○商工施策について

(インバウンド誘客促進、中小企業の海外展開支援についてなど)

○教育行政について

(いじめ防止対策についてなど)

この他にもさまざまな課題について活発な質疑が行われました。

【審査の結果】

付託された20件の議案について、委員会の最終日に採決が行われ、いずれの議案も認定、または原案可決および認定すべきものと決しました。

同委員会の構成メンバーは次のとおりです。

- | | | |
|--------|--------|-------|
| ◎桐明 和久 | ○大田 京子 | 井上 順吾 |
| 中牟田伸二 | 川端 耕一 | 西元 健 |
| 神崎 聡 | 江口 善明 | 井上 博行 |
| 浦 伊三夫 | 吉田 浩一 | 大田 満 |
| 吉田健一朗 | 永川 俊彦 | 宮原 伸一 |
| 林 泰輔 | 横尾 政則 | 原田 博史 |
| 井上 博隆 | 山本 耕一 | 後藤 香織 |
| 室屋 美香 | 田中 雅臣 | 坪田 晋 |
| 松下 正治 | 井上 寛 | 川上 多恵 |
| 永島 弘通 | 堀 大助 | 大塚 絹子 |
| 新開 崇司 | | |

(◎印は委員長、○印は副委員長)

福岡武道館新築工事起工式

10月9日、福岡武道館新築工事起工式が、建設予定地である福岡市民体育館西側(福岡市)で開催され、香原勝司議長をはじめ、警察委員会の大田満委員長など多くの議員が出席しました。

香原議長は、「いろいろな方々にご尽力いただいて、今日の日を迎えられました。武道館が一日も早く完成するよう、県や県警察と一緒に支援をしてまいります」とあいさつしました。



第77回全国お茶まつり福岡大会 福岡の八女茶発祥600年祭記念式典

10月28日、「第77回全国お茶まつり福岡大会」および「福岡の八女茶発祥600年祭記念式典」が八女市民会館おきなす八女（八女市）で開催され、香原勝司議長、農林水産委員会の井上正文委員長ら多くの議員ならびに主催者として、福岡県茶生産組合連合会名誉会長の藏内勇夫議員、同会会長の桐明和久議員が出席しました。

香原議長は、「これからまた100年、八女茶の時代が続いていきますよう心からお祈り申し上げます」とあいさつしました。



13都道府県議会議長会議

11月9日、第239回13都道府県議会議長会議が広島県で開催され、香原勝司議長が出席しました。

同会議は、大都市を有する都道府県に共通する問題を解決することを目的としており、今回は本県提案の「人と動物共通の新たな感染症への対応力の強化について」他12件の議案について審議が行われ、国の関係機関に要望することを決定しました。



福岡県・ハノイ市友好提携 15周年記念訪問団 議会表敬

11月10日、福岡県・ハノイ市友好提携15周年記念訪問団が県議会を訪問され、香原勝司議長をはじめ、各会派代表者、ベトナム友好議員連盟会長松尾統章議員の役員らがお迎えしました。

香原議長は、コロナ禍明け初の来訪を喜ぶとともに「ハノイ市ならびにベトナムと本県との新たな交流のスタートになります。両地域の交流が一層進むと信じています」とあいさつしました。





福岡県は花き産業の振興と
花あふれる豊かな
県づくりを目指しています。

詳しくはこちら



目を引くあでやかさ 冬の鉢花シクラメン

赤、ピンク、白と冬の季節を華やかに彩るシクラメン。久留米・朝倉地域は県内有数の生産地として知られ、12月をピークに出荷されています。栽培歴40年、50品種を育てる西岡花園では、多量生産は1日2000鉢を市場へ届けています。

「シクラメンは、葉、茎、花のバランスが大切です。鉢の中央に蕾を寄せ、花の高さをそろえて出荷するので、技術と手間が必要なんです」と西岡さんは話します。

種まきから1年かけて育て、生花店などに並びます。花は冬から春まで咲き続け、長い期間あでやかな姿が楽しめます。



久留米花卉園芸
農業協同組合
鉢物部会
シクラメン研究会

☎0946-23-1883(西岡花園)

会長を務める西岡宏祐

(にしおかこうすけ)さん



CONTENTS

特集

「西の都」タイムトリップ
日本遺産 古代日本の「西の都」を
ゆるりと巡る4つのストーリー……………2

小特集

地域猫を知っていますか?……………10

ふくおか寄り道紀行

【柳川〜大川周遊編】……………14

Fukuoka Pride Food

【福岡有明のり】……………18

きらめきマイタウン【香春町】……………20

SMILE移住・定住【岡垣町】……………24

知事といきいきトーク【直方市】……………26

県議会だより……………28

花あふれるふくおか【シクラメン】……………32

グラフふくおか

2023 WINTER(通巻613号) 令和5年12月20日発行(季刊)

発行/福岡県 県民情報広報課 〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

☎092-643-3102(直通) ファックス092-632-5331

製作/株式会社 利助オフィス

電子書籍のダウンロードや
バックナンバーはこちらから



〈九州ロゴマーク〉
九州・山口各県と経済界で定めた
「九州」のマークです

グラフふくおかの
Instagramを
はじめました



詳しくは
こちら



読者
プレゼント

アンケートにお答えいただいた方の中から
抽選で5名様に福岡有明のりをプレゼント。
QRコードからお申し込みください。
(応募締切)令和6年1月31日(水)



福岡県公式
YouTube チャンネル
「ふくおかインターネットテレビ」

